



## ～チリワインセミナー

International  
Science Club  
of Osaka



チリでは16世紀半ば以降スペインの征服者や宣教師などによってブドウ栽培が始まり、19世紀にヨーロッパのブドウ品種が多く持ち込まれました。また、19世紀後半にヨーロッパ全土を襲った害虫フィロキセラの被害がチリには全く及ばず、自国で職を失った多くのワイン醸造の専門家の多くがチリへと渡ったことにより、ワイン産業は本格的に発展しました。当時フランスから導入された苗木が現在も子孫を残していることから、純粋さという点においてはフランスを凌いでいるとも言えます。接ぎ木をせずに自根で育てられた株が多く、チリでは樹齢100年を超す古木も珍しくありません。また、ヨーロッパの産地では150年以上前に絶滅したとされるカルメネール種が1994年にチリで再発見され話題を呼んでいます。

シニアワインアドバイザー・シニアソムリエの中村彰様に選んでいただいたワインを飲みながら、チリのワイン産地、生産者、ワインの味わい、歴史などについてお話を伺います。農産物であるワインを、一定以上の品質で、百貨店で販売できる量を確保するために、世界中にアンテナを張り、ネゴシアン（ワインの卸商）や生産者との情報交換に手を尽くされておられます。

日本の年間輸入量が2年連続一位のチリワイン。燃える情熱の国チリを、ワインを手掛かりに旅してみようではありませんか。ご家族ご友人をお誘い合わせの上、ご参加をお待ちしております。

記

◇日時：2018年2月15日（木）18：30～20：30

◇場所：大阪科学技術センター7階レストラン

◇ゲスト：中村 彰 氏

（ワインコンシェルジュ まこと 代表者・

（一社）ワインソムリエ協会認定

シニアワインアドバイザー・シニアソムリエ）

◇テーマ：「チリワイン」

◇参加費：7,500円（ワインと食事代）

★スパークリングワインから始まり、数種類のチリワインを予定しております。



X : 0 6 - 6 4 4 1 - 0 4 5 9 (大阪国際サイエンスクラブ宛)

(または、E-Mail: science@isco.gr.jp)

申し込み締め切り日 : 2 0 1 8 年 2 月 9 日 (金)

## ワインセミナー 参加申込書

社名・団体名：

所在地：〒

TEL : (          )          —          FAX : (          )          —

E-Mail：

(今回のセミナーに関する連絡先 Eメールアドレスがあればご記入ください)

氏 名	所 属 ・ 役 職	備 考

※ご連絡頂いた個人情報は、本事業のご案内及び当財団の関連する講演会・見学会等のご案内以外には使用致しません。

- 大阪方面よりお越しの場合
  - ▶地下鉄四つ橋線「本町」駅下車  
28番出口より北へ徒歩3分
- 新大阪方面よりお越しの場合
  - ▶地下鉄御堂筋線「本町」駅下車  
2番出口より西へ徒歩7分
- なんば方面よりお越しの場合
  - ▶地下鉄四つ橋線「本町」駅下車  
28番出口より北へ徒歩3分
  - ▶地下鉄御堂筋線「本町」駅下車  
2番出口より西へ徒歩7分

